



ICT教育の様子

ICT教育の今後は

問 小林 コンピューターなどの機器を活用するICT教育の今後は。

答 ICT教育を用いて、分かる授業をたくさん展開し、子どもたちの学力を着実に向上させます。さまざまな問題に積極的に対応し解決する「生きて働く力の育成」を目指してまいります。

スポーツ振興計画を市民参加で策定を

問 新井 いつまでに計画を策定するのか。

答 県は国のスポーツ推進計画を参考にして、広域的な推進計画を平成二十四年度に策定する。

通学路にガードレールの設置を

問 有山 三角小学校の通学路となっている自衛隊先の県道北側にガードレールの設置を。

答 県道の管理者は川越県土整備事務所です。同事務所に要望してまいります。

亀久保小学校周辺の交通安全対策

問 島田 通学路と交差する道路の一時不停止車両に対する安全対策は。

答 警察と相談の上、取り締まりを依頼してまいります。



通学路と交差する道路の一時停止箇所

定するので、それらを踏まえて、市では二十五年度から策定の準備を進めたい。

地域スポーツクラブとの連携協力を

問 山田 総合型地域スポーツクラブとの連携協力と、スポーツ推進計画の策定について

答 総合型地域スポーツクラブとは、できる限りの協力で新たなスポーツ振興事業を支援してまいります。また、スポーツ推進計画策定に向けて、具体的に取り組んでいきたい。

都市整備

上福岡駅東口駅前整備計画について

問 仙田 駅前暫定整備によって安全性の向上は図れるのか。

答 今後行なう暫定整備により、できるだけ狭隘部分の解消と送迎車の一時停車するスペースに配慮した計画を検討します。

上福岡駅東口駅前整備と活性化の具体化

問 足立 平成二十三年度に予算化した上福岡駅東口駅前整備の進捗と、東口活性化を協議する組織は。

答 駐輪場が移転した段階で、広場北側部分の整備を実施します。また、組織については、商店会や商工会などと協議してまいります。

上福岡駅西口階段下に屋根の増設を

問 伊藤初 雨天時、階段下に人があふれて危険な状態だが、屋根の増設を。

答 東武鉄道に要望すると同時に、市としても調査・研究してまいります。

上福岡駅西口駅前広場の放置自転車対策

問 仙田 歩道の点字ブロック

福岡・大井一本化や三芳町との広域化による、さぎの森小付近の収集車の集中化を防ぐ方法は。

答 平成二十四年四月からの一本化、また広域ごみ処理施設稼働後に、収集車の増加が見込まれます。バイパス上り線から直接出られるように、県において工事予定です。

問 交通安全対策はPTAなどの意見を聞くべき。

答 住民説明会でPTAの意見も聞きます。

遊水池にふたを

問 田村 遊水池にふたをして、トイレなど非常時の設備にしては。

答 遊水池は、新河岸川下流の洪水対策のため、トイレの汚水を流入できません。なお、災害用トイレを避難者五十人に一基の割合で用意する計画です。現在二〇四基を整備しています。

市道拡幅調査結果と今後の方向性は

問 田村 県道ふじみ野朝霞線サンクス脇の、駅へ向かう一方通行の市道拡幅に関する

クの上には、いつも放置自転車が目撃されていて視覚障がい者の方が安全に通行できない。市としての対応策は。

答 放置自転車の撤去作業を強化するとともに、ルール違反やマナー違反行為を防ぐための啓発となる手法を検討します。

自転車の安全対策

問 堀口 警察庁は自転車の車道通行の原則徹底などを柱とした総合対策をまとめた。また県は、「自転車安全促進条例」を県議会に上程した。市として自転車専用レー

ン、専用道路の整備を図るべき。また、学校教育での安全教育、市民への啓発をさらに強化すべきでは。

答 県の条例案では「子ども自転車免許制度」を全小学校教育で実施する考えです。新たに専用道路を整備するのは困難です。専用レーンの設置は可能な路線で試験的に実施していきたい。

自転車レーンの設置を

問 有山 市内に自転車レーンの設置は。

答 今後、技術的に可能な路線で、試験的に実施したい。

道路修繕と電柱の移動

問 有山 三角交差点から北に向かう一〇〇メートルくらいの区間の道路修繕と電柱の移動は。

答 道路修繕は、平成二十四年度の三か年実施計画に計上しています。道路上にある電柱は、隣接する土地に移動ができるよう交渉してまいります。

ゆずり葉保育園入り口の修繕を

問 有山 鶴ヶ岡交差点から西鶴ヶ岡地区方面に向かう道路や、ゆずり葉保育園入り口の修繕は。

答 計画的に路線全体の補修工事を行ないます。

U字側溝等雨水対策を

問 有山 ゲリラ豪雨・雷雨時、新桜堤住宅入り口付近より狭山市方面へ約一〇〇メートルの区画は、歩行者にとっ



移動が望まれる電柱

て危険である。雨水対策は、L型側溝からU字側溝に改良し、順次延伸をしています。市も危険と認識しているので、県に要望してまいります。

飛び地の現状は

問 小高 市内の現状は。

答 現在飛び地は、ふじみ野二丁目富士見市勝瀬があり

ます。

問 川越市と行政境が入り組んでいる地区のごみ収集などで、住民が困っているが。

答 現状では、法の中で実施してまいります。